

# 広島へ雲南地域の魅力をPR!

～島根ふるさとフェア2013 神々の国のおもてなし縁～

平成25年1月19日(土)・20日(日)、広島県で開催される「島根ふるさとフェア2013」に今年も参加します。このフェアは、島根県の魅力を広島県の方へ紹介し、両県の一層の交流を図る目的で開催されています。島根県のおいしい物を味わえ、神楽や太鼓などの伝統芸能を観覧できるフェアとあって、毎年十数万人が来場する大人気のフェアとなっております。

今回で16回目となるこのフェアのテーマは「神々の国のおもてなし縁」。場所も昨年と同様、広島市の広島県立総合体育館周辺で開催されます。

雲南地域からは、しまねまるごと特産市(屋内会場)へ20業者、しまねあつあつ屋台村・しまねフードスタジアム(屋外会場)へ9業者が参加します。主な販売品目は、屋内「農林産物、乳製品、漬物、そば、生どら」など、屋外「そば、焼そば、奥出雲和牛焼肉、杵つきもち」などです。

雲南広域連合は屋内会場へブースを設け、雲南地域の魅力や観光資源の情報を発信してまいります。また、雲南地域の特産品やお買物券などが当たるガラポン抽選会を実施します。

## ○昨年の「島根ふるさとフェア2012」の様子



屋内会場の様子。屋外会場でも島根のファンの方で会場内は大混雑でした。



雲南地域のご当地キャラも登場。ダイトレンジャー、イソガシンジャー、い〜にゃんが応援出演!



ステージでは、島根の伝統芸能が観覧できました。写真は飯南町の野見宿禰赤名相撲甚句会の皆さん。



雲南地域の名物「うんなん まめなカ一市」が会場に出現。来場者の注目を集めていました。

# 雲南広域連合 議会報告



## 平成24年 雲南広域連合議会12月定例会

平成24年12月25日、平成24年雲南広域連合議会12月定例会を開催しました。今回の議会には次の議案について原案通り可決されました。

### 《議決された事項》

#### ○雲南広域連合議会委員会条例の一部を改正する条例

雲南広域連合の議員定数の削減に伴い、議会の総務常任委員会と厚生常任委員会の委員定数を8名から7名へ改定しました。

#### ○平成24年度雲南広域連合一般会計補正予算(第2号)

歳入歳出の総額に歳入歳出それぞれ109千円減額し、歳入歳出の総額を1,308,882千円としました。

##### 主な内容

島根県の権限移譲事務に係る交付金収入が確定し、減額となったため。  
また、消防救急デジタル無線整備事業の財源について、構成市町負担金(過疎債充当)から広域連合消防債(緊急防災・減災事業債)へ121,000千円組替えを行いました。

#### ○平成24年度雲南広域連合介護保険特別会計補正予算(第2号)

歳入歳出の総額から歳入歳出それぞれ591千円増額し、歳入歳出の総額を7,365,901千円としました。

##### 主な内容

臨時職員の増員に伴い、賃金の支払額が増加したため。

#### ○消防救急無線広域共同整備事業の委託の契約について

島根県から受託する「消防緊急無線広域共同整備事業」が、雲南広域連合議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関するため、承認を求めました。

#### ○監査委員(議会選出)の選任につき同意を求めることについて

福本修氏(奥出雲町)を監査委員に選任することについて同意されました。